

2024年度支部共通事業 日本建築学会設計競技

課題

「コモنزの再構築」

ー 建築、ランドスケープがもたらす自己変容 ー

応募要領

主催：日本建築学会

後援：日本建設業連合会、日本建築家協会、日本建築士会連合会、日本建築士事務所協会連合会（以上、予定）

私はここ数年、千葉県鴨川市の山側にある棚田集落に通い、里山再生に取り組んできました。きっかけは2019年の台風被害。友人の家のトタン屋根が豪風で吹き飛び、中から出てきた茅葺屋根を葺き替えることを旗印に、茅場の再生や耕作放棄地での米作り、人が入らなくなって久しい森林の整備を始めました。さらに、空き家になった古民家を仲間と共同購入し、コミュニティキッチンや簡易宿所として改修。都市住民も気楽に里山の活動に参加できる都市農村交流の拠点としてきました。コロナ禍での移動制限中も、バブル方式で安全を確保しながら毎週末のように研究室の学生たちと集落に通い、土、草、樹木、材木など、向き合う相手（資源）に合わせて道具を持ち替え、自らの身体性を発見し、里山の一部に少しずつなってきました。生命力と幸福感に溢れたこうした体験は、1.身の回りの環境を、2.道具を手にして、3.自らの身体を投じて、4.資源化しながら整える、5.仲間がいる、という条件によって支えられていると私は考えます。スキルを介した資源へのアクセシビリティとメンバーシップといえどコモنزの原理です。しかし、所有と資本を疑わない現代社会では、農村であれ都市であれ、分断が進む一方です。そこで今回の設計競技では、こうしたコモنز再構築の提案を求めます。農村でも都市でも構いません。まだまだ利用されていない資源（解体される建物、ゴミ、古い衣服、太陽、雨、土など）は都市にもあります。すでに応募者自身で行っている具体的な取り組みでも構いません。将来像を含めたドローイングや模型などで建築的提案として表現してください。建築の、そして我々人間の未来のあり方を開く刺激的な審査会と展示を、2024年の日本建築学会大会で開催できることを楽しみにしています。

※以下の募集ページより、課題趣旨の説明動画もご覧ください。

<https://www.aij.or.jp/event/detail.html?productId=692268>

審査委員長 塚本由晴

A. 課題

コモنزの再構築ー建築、ランドスケープがもたらす自己変容

B. 条件

実在の場所（計画対象）を設定すること。

C. 応募資格

本会個人会員（準会員を含む）、または会員のみで構成するグループとする。なお、同一代表名で複数の応募をすることはできない。

※未入会の場合は、[こちら](#)から入会手続きを完了したうえで応

募すること。ただし、口座振替の場合は、**2024年4月19日（金）までに**入会手続きを完了すること。（応募期間と異なるためご注意ください。）

※未入会者、2024年度会費未納者ならびにその該当者が含まれるグループの応募は受け付けません。応募時までに完納すること。

D. 提出物

下記1点もしくは2点を提出すること。

a. 計画案のPDFファイル<必須>

以下の①～④をA2サイズ（420×594mm）2枚に収めた後、A3サイズ2枚に縮小したPDFファイル。なお、使用する言語は、日本語または英語とすること。（解像度は350dpiを保持し、容量は合計20MB以内とする。PDFファイルは1枚目が1ページ目、2枚目が2ページ目となるように作成する。A2サイズ1枚にはまとめないこと。）模型写真等を自由に組み合わせ、わかりやすく表現すること。

- ① 設定した計画対象地を具体的に示すこと
- ② 設計主旨（文字サイズは10ポイント以上を目安とし、日本語の場合は約600字以内、英語の場合は約300Word以内の文章にまとめる）
- ③ 計画条件・計画対象の現状（図や写真等を用いてよい）
- ④ 各種ドローイング

b. 顔写真のJPGファイル<希望者のみ>

代表者および共同制作者のうち、掲載を希望する者の顔が写っているもの1枚に限る。なお、サイズは横4cm×縦3cm以内で、容量は20MB以内とする。

E. 注意事項

① 2021年度より、**応募方法がWeb応募に変更となりました。募集ページに掲載する「応募サイト」上での応募者情報の入力および提出物のデータ送信をもって応募となります。締切後の訂正は一切できず、提出物のメール添付やCD-R等での郵送、持参は受け付けません。※詳細は「F. 応募方法および応募期間」や募集ページ参照。**

② **応募要領の公開後に生じた変更事項や最新情報については、随時募集ページ上に掲載します。実際に応募する前に確認してください。**

③ 「D. 提出物」には、氏名・所属などの応募者が特定できる情報（ファイル作成者等も含む）を記載してはいけません。なお、提出物は返却いたしません。

また、「D. 提出物」および応募サイトに入力した「設計主旨の要約」は、入選後に刊行される『2024年度日本建築学会設計競技優秀作品集』（技報堂出版）および『建築雑誌』の入選作品紹介の原稿として使用します。

④ 応募作品は、応募者自身によるオリジナル作品であること。他の設計競技等へ過去に応募した作品や現在応募中の作品（二重応募）は応募できません。

⑤ 応募作品は、全国二次審査会が終了するまで、あらゆる媒体での公開や発表を禁じます。

⑥ 入選者には、入選者の負担で展示パネル等を作成していただく場合があります。

⑦ 応募要領に違反した場合は受賞を取り消す場合があります。

⑧ 新型コロナウイルス感染症等の影響により、全国二次審査会の開催方法等を変更する場合があります。

F. 応募方法および応募期間

① 応募方法

後掲の募集ページへ掲載する要領等を確認のうえ、「応募サイト」より応募ください。

② 応募支部

「応募サイト」の“応募支部”では、計画対象の所在地を所轄する本会各支部を選択してください。例えば、関東支部所属の応募者が計画対象の所在地を東北支部所轄地域内に設定した場合は、東北支部を選択してください。計画対象の所在地を海外に設定した場合は、応募者が所属する支部を選択してください。応募先の支部にて支部審査を行うため、応募支部に誤りのある場合は、審査対象外となる場合もありますのでご注意ください。なお、本会各支部の所轄地域は、「J. 問合せ」②をご参照ください。

募集ページ：

<https://www.aij.or.jp/event/detail.html?productId=692268>

③ 応募期間

2024年5月10日(金)～6月10日(月) 16:59(厳守)

G. 審査方法

① 支部審査

応募作品を支部ごとに審査し、応募数が15件以下は応募数の1/3程度、16～20件は5件を支部入選とする。また、応募数が20件を超える分は、5件の支部入選作品に支部審査委員の判断により、応募数5件ごと(端数は切り上げ)に対し1件を加えた件数を上限として支部入選とする。

② 全国審査

支部入選作品をさらに本部に集め全国審査を行い、「H. 賞および審査結果の公表等」の全国入選作品を選出する。

1) 全国一次審査会(非公開)

全国入選候補作品とタジマ奨励賞の決定。

2) 全国二次審査会(公開)

全国入選候補者によるプレゼンテーションを実施し、その後に最終審査を行い、各賞と佳作を決定する。代理によるプレゼンテーションは認めない。なお、タジマ奨励賞のプレゼンテーションは行わない。

・日時(予定)：2024年8月28日(水) 10:00～15:00

・場所(予定)：明治大学(大会会場：千代田区神田駿河台)

※大会参加費、旅費等の費用負担は一切いたしません。

・プログラム(予定)：

10:00～ 開場

10:15～12:00 全国入選候補者によるプレゼンテーション

※発表時間は8分間(発表4分、質疑4分)です。PCプロジェクターは主催者側で用意します。パソコン等は各自でご用意ください。

13:00～15:00 公開審査

16:15～17:00 表彰式

※プログラムは、大会スケジュールにより時間が多少前後する場合があります。

③ 審査員(敬称略順不同)

<全国審査員>

委員長：塚本由晴(東京工業大学大学院教授)

委員：家成俊勝(dot architects共同主宰)

五十嵐淳(五十嵐淳建築設計事務所代表)

上原雄史(富山大学大学院教授)

田中智之(熊本大学大学院教授)

野田 満(近畿大学講師)

堀越優希(東京藝術大学助教)

<支部審査員>

・北海道支部

赤坂真一郎(アカサカシンイチロウアトリエ代表取締役)

久野浩志(久野浩志建築設計事務所代表)

小西彦仁(ヒココニシアーキテクチャ代表取締役)

松島潤平(北海道大学准教授)

山之内裕一(山之内建築研究所代表)

・東北支部

今泉絵里花(東北大学助手)

大沼正寛(東北工業大学教授)

栗原広佑(東北工業大学講師)

小地沢将之(宮城大学准教授)

中村琢巳(東北工業大学准教授)

・関東支部

市川竜吾(市川竜吾設計事務所代表取締役)

恩田 聡(日建設計設計部門設計部ダイレクターアーキテクト)

虎尾亮太(虎尾・謝建築設計代表取締役)

藤 貴彰(藤貴彰+藤悠子アーキテチャー代表)

山崎敏幸(松田平田設計総合設計室統括部長)

・東海支部

謡口志保(ウタグチシホ建築アトリエ主宰)

佐藤一郎(愛知県建築局公共建築部住宅計画課企画グループ主査)

田井幹夫(静岡理工科大学准教授)

西口 賢(西口賢建築設計事務所代表)

山岸 綾(中部大学准教授)

・北陸支部

佐藤考一(金沢工業大学教授)

清水俊貴(福井工業大学准教授)

鈴木 晋(アルキテク設計室代表)

寺内美紀子(信州大学教授)

宮下智裕(金沢工業大学教授)

森本英裕(レトロフィット合同会社代表)

・近畿支部

白井明夫(鴻池組設計本部建築設計第1部部长)

大澤 智(日建設計設計部門設計グループダイレクター)

鈴木広隆(神戸大学教授)

森 雅章(安井建築設計事務所設計部設計部長)

山崎泰寛(京都工芸繊維大学教授)

・中国支部

河田智成(広島工業大学教授)

土井一秀(近畿大学教授)

中藪哲也(広島大学准教授)

原 浩二(原浩二建築設計事務所所長)

向山 徹 (岡山県立大学教授)

1名追加予定

- ・四国支部
東 哲也 (建築設計群無垢取締役)
鈴木達也 (香川大学助教)
福田頼人 (くすの木建築研究所代表)
矢野寿洋 (矢野青山建築設計事務所代表取締役)
- ・九州支部
内田貴久 (崇城大学助教)
高取千佳 (九州大学准教授)
鷹野 敦 (鹿児島大学准教授)
西岡梨夏 (ソルト建築設計事務所代表)
堀 英祐 (近畿大学准教授)

H. 賞および審査結果の公表等

① 賞

- 1) 支部入選：支部長より賞状および賞牌を贈る (ただし、全国入選者・タジマ奨励賞は除く)。
- 2) 全国入選：次のとおりとする (合計 12 件以内)。
 - ・最優秀賞 2 件以内
賞状・賞牌・賞金 (計 100 万円)
 - ・優 秀 賞 数件
賞状・賞牌・賞金 (各 10 万円)
 - ・佳 作 数件
賞状・賞牌・賞金 (各 5 万円)
- 3) タジマ奨励賞：タジマ建築教育振興基金により、支部入選作品の中から、準会員の個人またはグループを対象に授与する (10 件以内)。
賞状・賞牌・賞金 (各 10 万円)

② 審査結果の公表等

- ・支部審査の結果：各支部より応募者に通知 (7月11日以降予定)
- ・全国審査およびタジマ奨励賞の結果：本部より全国一次審査結果を支部入選者に通知 (8月上旬)
- ・全国入選者表彰式：8月28日 (水) 明治大学 (大会会場)
- ・全国入選作品・審査講評：『建築雑誌』ならびに本会 Web サイトに掲載
- ・入選作品展示：大会会場等にて展示

I. 著作権

応募作品の著作権は、応募者に帰属する。ただし、本会および本会が委託したものが、この事業の主旨に則して『建築雑誌』・本会 Web サイトへの掲載、紙媒体出版物 (オンデマンド出版を含む) および電子出版物 (インターネット等を利用し公衆に送信することを含む)、展示などに用いる場合は、無償でその使用を認めることとする。

なお、著作権の侵害等の問題は応募者が全ての責任を負う。提出物に使用する写真等は他者の権利を侵害しないよう十分注意すること。

J. 問合せ

① 応募サイトに関する問合せ

- ・日本建築学会 支部共通設計競技 電子応募受付係
TEL 03-3456-2056
E-mail sskoubo@aij.or.jp

② その他の問合せ、各支部事務局一覧 [計画対象地域]

- ・日本建築学会 北海道支部 [北海道]
TEL 011-219-0702
E-mail aij-hkd@themis.ocn.ne.jp
- ・日本建築学会 東北支部 [青森、岩手、宮城、秋田、山形、福島]
TEL 022-265-3404
E-mail aij-tohoku@nth.biglobe.ne.jp
- ・日本建築学会 関東支部 [茨城、栃木、群馬、埼玉、千葉、東京、神奈川、山梨]
TEL 03-3456-2050
E-mail kanto@aij.or.jp
- ・日本建築学会 東海支部 [静岡、岐阜、愛知、三重]
TEL 052-201-3088
E-mail tokai-sibu@aij.or.jp
- ・日本建築学会 北陸支部 [新潟、富山、石川、福井、長野]
TEL 076-220-5566
E-mail aij-h@p2222.nsk.ne.jp
- ・日本建築学会 近畿支部 [滋賀、京都、大阪、兵庫、奈良、和歌山]
TEL 06-6443-0538
E-mail aij-kinki@kfd.biglobe.ne.jp
- ・日本建築学会 中国支部 [鳥取、島根、岡山、広島、山口]
TEL 082-243-6605
E-mail chugoku@aij.or.jp
- ・日本建築学会 四国支部 [徳島、香川、愛媛、高知]
TEL 0887-53-4858
E-mail aijsc@kochi-tech.ac.jp
- ・日本建築学会 九州支部 [福岡、佐賀、長崎、熊本、大分、宮崎、鹿児島、沖縄]
TEL 092-406-2416
E-mail kyushu@aij.or.jp

【優秀作品集について】

全国入選・支部入選作品は『日本建築学会設計競技優秀作品集』(技報堂出版) に収録し刊行されます。過去の作品集も、設計の参考としてご活用ください。

<過去5年の課題>

- ・2023年度「環境と建築」
- ・2022年度「「他者」とともに生きる建築」
- ・2021年度「まちづくりの核として福祉を考える」
- ・2020年度「外との新しいつながりをもった住まい」
- ・2019年度「ダンチを再考する」

<詳細・販売> 技報堂出版 <https://gihodobooks.sslserve.jp/>